



賢治さんの香りあふれるまち

花巻

宮沢賢治
イベントカレンダー
2025 秋冬号

「からくり木工&光と影の作品展」

- 開催日/7月1日(火)～10月5日(日)
- 会場/宮沢賢治イーハトーブ館
宮沢賢治作品の世界をモチーフとした、動く木工作品やシャドウボックス(立体フレーム)の企画展示会を開催します。
- お問合せ先/宮沢賢治イーハトーブ館
TEL 0198-31-2116

賢治祭

- 開催日/9月21日(日)
- 献花会場/「雨ニモマケズ」詩碑
メイン会場/花巻市文化会館
賢治作品の朗読や合唱、演劇、郷土芸能などの公演を行います。
- お問合せ先/宮沢賢治記念館
TEL 0198-31-2117

第35回 宮沢賢治賞・イーハトーブ賞贈呈式

- 開催日/9月22日(月)
- 会場/なはんプラザ
宮沢賢治の名において顕彰されるにふさわしい研究・評論、実践的活動等を行った個人・団体に贈呈します。贈呈式後は、受賞者による貴重な記念講演や記念発表を観覧することができます。参加申し込みは不要です。
- お問合せ先/花巻市(賢治まちづくり課)
TEL 0198-41-3591



特別展「童話よだかの星」

- 開催日/10月4日(土)～令和8年2月15日(日)
- 会場/宮沢賢治記念館
「よだか」は醜いゆえに他の鳥から蔑まれるという設定で、切羽詰まった心情の末、他の虫を殺すことによって生きるのがつらくなり昇天を決意するという悲しいお話です。この作品が書かれた時期は、家業である古着商・質屋を継がず自分の新しい生き方を模索するといった賢治自身の心情が不安定な頃でもありました。作品が書かれた背景等も合わせて紹介していきます。
- お問合せ先/宮沢賢治記念館 TEL 0198-31-2319

第30回 賢治葛丸祭

- 開催日/10月13日(月・祝)
- 会場/大瀬川構造改善センター
市内小中高生が書いた手紙の朗読を行います。
- お問合せ先/石鳥谷賢治の会
TEL 090-8258-6170(熊谷)

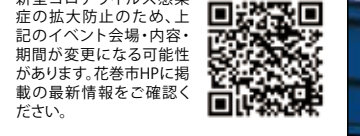
第25回 収穫祭

- 開催日/10月26日(日)
- 会場/イギリス海岸
イギリス海岸の畑で収穫したサトイモで芋の子汁を振る舞います。白菜、キャベツなどの野菜販売もあります。
- お問合せ先/ドーバーファーム市民の会
TEL 0198-23-7787(菊池)

菅原隆太郎と宮沢賢治 ～文教地区大迫がもたらした出会い～

- 開催日/11月8日(土) 午後1時～午後3時
- 会場/花巻市大迫ふるさとセンター
大迫で菅原隆太郎と宮沢賢治が出会ったことの意味を、地域住民と大学生が話し合いながら考えます。
- 参加費:無料
講師紹介:岩手大学教育学部教授(日本近代文学)岡田 浩行
- お問合せ先/菅原隆太郎と宮沢賢治の会
TEL 090-7564-4966(平野)
Mail: h1okada@iwate-u.ac.jp(岡田)

【発行】
花巻市賢治まちづくり課
〒025-8601
岩手県花巻市花城町9番30号
TEL:0198-41-3591(直通)
FAX:0198-24-0259



特別展「童話 とっこべとら子」

- 開催日/5月31日(土)～9月28日(日)
- 会場/宮沢賢治記念館
民話として広く語り継がれている「おとら狐の話」と盛岡地方に伝わる「斗米(とっこべ)とらこ」の伝承を結び付け、賢治独自の世界を展開している作品です。伝承では狐に騙される人間が描かれますが、賢治の作品は語り手の「私」が物語るという形式により「昔」と「今」の二話で構成され、「狐が騙すのではなく人が勝手に誤るのだ」という人間を風刺するといった視点で描かれています。民話から着想を得た創作として作品の魅力に迫ります。
- お問合せ先/宮沢賢治記念館 TEL 0198-31-2319



「イギリス海岸」出現の試み

- 開催日/9月21日(日)
- 会場/イギリス海岸
イギリス海岸は、かつては夏になると青白い凝灰質の泥岩が露出し、イギリスのドーバー海峡を思わせたことから賢治により名づけられました。ダムによって水量が安定した現在では、川底を見られませんが、賢治の命日には発電事業者等の全面的な協力のもと、上流ダムの放流・取水調整を行うことで出現を試みます。
- ※天候により中止、または出現が成功しない場合があります。
- お問合せ先/花巻市(賢治まちづくり課) TEL 0198-41-3591
岩手河川国道事務所(河川管理課) TEL 019-624-3281
北上川ダム統合管理事務所(管理第一課) TEL 019-643-7971



イーハトーブ音楽祭2025

- 開催日/①9月27日(土)・28日(日)
②12月14日(日)
- 会場/①なはんプラザ・花巻駅前多目的広場
②なはんプラザ
花巻の風土やロケーションに融合・調和する「音楽パフォーマンス」による、ジャンル・プロ・アマ・年齢の枠を超えた音楽祭です。
- お問合せ先/実行委員会事務局(なはんプラザ内)
TEL 0198-22-4412



「カイズケン作品展」仮題

- 開催日/10月7日～令和8年2月上旬
- 会場/宮沢賢治イーハトーブ館
宮沢賢治作品の世界をモチーフとした、カイズケンさん(令和6年度イーハトーブ賞奨励賞受賞)の絵画作品等の展示をします。
- お問合せ先/宮沢賢治イーハトーブ館
TEL 0198-31-2116

冬のイベント

第6回 賢治さんの世界を描く絵画展

- 開催日/令和8年2月～4月
- 会場/宮沢賢治イーハトーブ館
「私が感じたイーハトーブ花巻・賢治の世界」をテーマに花巻市内の小中学生が作成した絵画等の展示。今回で6回目の開催。
- お問合せ先/イーハトーブ館
TEL 0198-31-2116

特別展「村童スケッチ」

- 開催日/令和8年2月21日(土)～5月31日(日)
- 会場/宮沢賢治記念館
賢治の童話には、作品の形態によって自らで分類を試みたと考えられる作品がいくつかあります。その分類の一つに「村童スケッチ」とされる作品群があり、字のとおり、対象を村の児童とし描かれたもので、後に「風の又三郎」に転用される「種ヶ原」、「さいかち淵」もその一部といえます。これらの作品に焦点をあて、賢治が実際に見て描いた「村童」の姿を紹介していきます。
- お問合せ先/宮沢賢治記念館 TEL 0198-31-2319

第19回 賢治三月祭

- 開催日/令和8年3月8日(日)
- 会場/道の駅「石鳥谷」
賢治が石鳥谷で行った肥料相談の様子を描いた詩「三月」。この詩碑がある道の駅石鳥谷で、詩の群読や精神歌の合唱を行います。
- お問合せ先/石鳥谷賢治の会
TEL 090-8258-6170(熊谷)



～どんぐりと山猫に会いに行こう～ 大迫の山歩きツアー【秋編】

- 開催日/10月18日(土)
- 会場/笛貫の滝等
大迫地域における宮沢賢治の足跡をたどるトレッキングツアーです。
- お問合せ先/花巻市(大迫総合支所 地域振興課 地域づくり係)
TEL 0198-41-3121

宮沢賢治カフェ

- 開催日/毎月第3土曜日
午後2時から1時間半程度
- 会場/カフェ羅須
宮沢賢治に学び、宮沢賢治を楽しむことを目的に講話・学習会や賢治作品の朗読・鑑賞などを行っています。参加・出入り自由でどなたでも参加することができます。
- お問合せ先/宮沢賢治・花巻市民の会
TEL 0198-29-6970(カフェ羅須)

花巻・賢治を読む会月例会

- 開催日/毎月第3火曜日
午後1時半～4時
- 会場/まなび学園
賢治作品を読み合い、賢治ゆかりの地をめぐるります。ご自由にご参加ください。
- お問合せ先/花巻・賢治を読む会
TEL0198-45-5704(代表)

ユネスコティータイム(読書会)

- 開催日/①9月26日(金) ②11月28日(金)
③令和8年2月20日(金) 午後2～4時
- 会場/花巻ユネスコ会館(御田屋町)2冊(うち1冊は賢治作品)を取り上げ、読後の感想を自由に語り合う会です。1回のみ参加も可能です。参加料:500円(コーヒー、ケーキ代)。※要事前申込。
- お問合せ先/花巻ユネスコ協会
TEL・FAX 0198-26-5418(堀合)

四季のおはなし会

- 開催日/師走の巻:12月20日(土) 弥生の巻:令和8年3月21日(土) 午後2～3時
- 会場/賢治の広場
宮沢賢治の精神が伝わる「賢治の広場」で3か月ごとに開催しています。子どもも大人も共に楽しめるように季節の絵本や賢治さんのお話を届けます。師走の巻は「狼森と笹森、盗森」を、弥生の巻は「黄いろのトマト」を予定しています。
- お問合せ先/こども広場・マクノリア
TEL 090-6229-7738(牧野)

おすすめ スポット 賢治ゆかりの地 秋冬編

①花巻警察署跡

童話「毒もののすきな署長さん」は、毒を使って魚を捕る「毒もみ」を取り締まる責任者の署長さんが実は犯人だったという話です。賢治が生きた大正時代に花巻警察署があった場所は、現在「花巻中央広場」として活用されています。冬に開催される「ヒカルヒロバ」では別年イルミネーションを楽しむことができます。



②土沢駅

賢治の作った詩「冬と銀河ステーション」で詠われた賑やかな「土沢の冬の市日」は、当時町の中心部の道路沿いで開かれていました。賢治は度々徒歩で土沢駅を訪れましたが、その際、市日にも立ち寄ったと思われます。現在の駅舎からはレトロな雰囲気味わうことができます。



③大沢温泉

明治39年8月、小学生だった賢治は、大沢温泉で開かれた父政次郎が主催者の一人である花巻教会の「夏期講習会」に参加しました。その際の参加者の記念写真が温泉の旅館内に飾られており、少年の日の賢治の姿も写っています。また、花巻農学校の教師時代にも生徒たちを連れて度々この地を訪れています。



④三月碑

平成18年、賢治生誕110年を記念し「石鳥谷賢治の会」によって建立された「三月碑」。賢治が石鳥谷町内で行った肥料相談の様子を描いており、個別の相談と講演を繰り返して行い毎日大盛況だったということです。例年三月には「賢治三月祭」も開催されています(イベント面参照)。

